



MR（麻しん、風しん）の効果的予防法、

予防接種について重要なお知らせです！

◆麻しん（はしか）と風しん（三日ばしか）について

麻しん、風しんともに非常に強い感染力を持ったウイルスにより引き起こされる感染症です。患者のせきやくしゃみなどからの飛沫や、患者との接触による感染や、汚染された物からの間接的な接触によっても感染します。学校における予防すべき伝染病第2種にも規定されており、発症した場合は他へうつす恐れがなくなるまでの間、出席停止となります。

麻しんは、毎年2月から6月にかけて流行が見られ、症状の特徴は、感染後10日程度の潜伏期間を経て、38℃前後の発熱が数日続き、せき、鼻水などカゼとよく似た症状が現れます。その後、熱がおさまりにかけたかと思ったところに39～40℃の高熱と、体全体に発しんが現れます。麻しんの合併症として肺炎、脳炎、中耳炎、気管支炎などがあります。

風しんの症状の特徴は、感染から2～3週間の潜伏期間を経て発症します。リンパ節の腫れとその後の発しん、数日間の軽度の発熱が現れます。リンパ節の腫れは1ヵ月前後で消失し、頭の後ろ側から全身へと広がっていく紅い発しんも、顔などは3日前後で消失します。そのため「三日ばしか」と呼ばれることもあります。ただし、妊娠初期の妊婦が感染した場合は、おなかの中の胎児に重篤な影響を与えることがあるため、特に注意や妊娠前の予防接種が重要とされています。

麻しん、風しんの最も効果的な予防法は、適切な期間に行う予防接種です。

また、平素から注意し、感染しないように外から帰ったら「手洗い」と「うがい」を行いましょう。

1. 対象者 … 桂川町に住民票のある方で、下記の年齢や生年月日の方が対象になります。

第1期：1歳以上2歳未満

第2期：小学校入学の前年度にある5歳～7歳未満（平成14年4月2日～平成15年4月1日生まれの人）

第3期：中学1年生相当世代（平成7年4月2日～平成8年4月1日生まれの人）

第4期：高校3年生相当世代（平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれの人）

2. 実施期間

第1期：1歳から2歳未満まで

※1歳から2歳の間には麻しん又は風しんにかかる可能性が高いため1歳になったらなるべく早く1期を接種しましょう。

第2期、第3期、第4期：平成21年3月31日（火）まで（病院の休診日等は除く）

※期間を過ぎると任意接種になるため自己負担料金が発生します。

3. 実施場所 … 町内医療機関及び町外指定医療機関

※必ず、事前に予約の電話をしてください。

※第3期・第4期の接種において保護者が同伴できない場合などは、下記までご連絡下さい。

問合せ先 総合福祉センター「ひまわりの里」内

健康福祉課 健康づくり係 ☎ 65-0001